

■第6学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

題材名	内容	時間数	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例
わたしのお気に入りの場所	絵	4	☆知 気持ちが伝わるように、描き方を工夫しよう。	☆知 これまでの生活の中で感じ取ってきたことから、身のまわりにある奥行きや色の鮮やかさを理解している。	☆ これまでに経験した表し方を生かして、自分のイメージをよりよく表せるように色使いや筆使い、構図などを工夫している。
			☆思 お気に入りの場所から表したいことを考えよう。	☆思 お気に入りの場所から感じたことをもとに自分のイメージを大切に、どのように主題を表すか考えている。	
			☆学 お気に入りの場所をたのしく描こう。	☆主 お気に入りの場所を描くたのしさを味わい、主体的に絵に表そうとしている。	
今の気持ちを形に	立体	2	知 粘土の特徴を生かして、表し方を工夫しよう。	知 粘土を回していろいろな方向から見ることから、立体の動きやバランスを理解している。	☆ 今の自分の気持ちをもとに、いろいろな方向から見ながら自分のイメージにふさわしい形をどのように表すか考えている。
			☆思 今の自分の気持ちを表す形を考えよう。	☆思 今の自分の気持ちをもとに、いろいろな方向から見ながらどのように表すか考えている。	
			☆学 粘土の手触りを味わい、たのしく表そう。	☆主 粘土の手触りを味わい、主体的に自分の気持ちを表そうとしている。	
いろいろ、いろいろ (形と色でショートチャレンジ)	絵	2	☆知 材料や用具の特徴を生かして、表し方を工夫しよう。	☆知 いろいろな表し方を試すことから、形や色の動きやバランスなどを理解している。	☆ 材料や用具のいろいろな使い方を繰り返し試し、さまざまな表し方を工夫しながら形や色の動きやバランスをとらえて表している。
			☆思 材料や用具から表すことを考えよう。	☆思 材料や用具の特徴をもとに、表し方をいろいろ試すことから表したいものを思いつき、どのように表すか考えている。	
			☆学 形や色の面白さをたのしもう。	☆主 形や色の面白さを味わい、気に入った表し方を見つけようとしている。	
木と金属でチャレンジ	工作	6	☆知 材料の特徴を生かしたつくり方を工夫しよう。	☆知 異なる材料の組み合わせから生まれた形の動きや奥行き、バランスを理解している。	☆ 異なる材料の特徴を生かし、いろいろな組み合わせ方を工夫していくことを通して、動きや奥行き、バランスなどを意識しながら表している。
			☆思 木と金属を組み合わせたいものを考えよう。	☆思 異なる材料の組み合わせから表したいものを発想し、どのように表すか考えている。	
			☆学 作品を飾ってたのしもう。	☆主 異なる材料の組み合わせによる面白さや美しさを味わい、いろいろな組み合わせを試しながら主体的に表そうとしている。	
入り口の向こうには…	造形遊び	2	知 材料と場所の組み合わせ方を工夫しよう。	知 見慣れた場所に新たな材料を組み合わせることを通して、動きや奥行きを理解している。	☆ 材料や場所の特徴を生かしてその組み合わせから発想し、「入り口」という言葉から豊かにイメージを広げ、どのように活動するか積極的に考えている。
			☆思 材料や場所の特徴を生かしてできることを考えよう。	☆思 材料や場所の特徴を生かした組み合わせから発想し、「入り口」という言葉からイメージを広げながら活動したいことを考えている。	
			☆学 力を合わせてたのしく活動しよう。	☆主 力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、主体的に学習に取り組もうとしている。	
ゆらゆら、どきどき	工作	4	☆知 バランスや動き方を工夫しよう。	☆知 針金を曲げたり揺れを指先で感じたりすることから、動きやバランスを理解している。	☆ 用具を巧みに使いながら針金の形を思いのままに変化させたり、できた形を組み合わせたりしながら針金の特性を生かした表し方を工夫している。
			☆思 動きから表したいものを考えよう。	☆思 針金を曲げたり組み合わせたりすることから生まれる動きから発想し、つくりたい形や仕組みを考えている。	
			☆学 動きのあるおもちゃづくりをたのしもう。	☆主 いろいろな動き方を味わい、主体的におもちゃづくりに取り組もうとしている。	

■第6学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

題材名	内容	時間数	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例
カット、ペタット、すてきな形	絵	4	☆知 紙の切り方や重ね方を工夫しよう。	☆知 これまでの経験を生かしてはさみやカッターナイフなどを活用し、紙の切り方や重ね方を工夫している。	☆ はさみやカッターナイフを巧みに使い、積極的に色画用紙を切ったり組み合わせたりすることを通して、形や色による動きやバランス、鮮やかさを理解し、貼り方や重ね方を工夫して表している。
			☆思 切った紙の形や色から何を表すか考えよう。	☆思 切ってきた紙の形や色、その組み合わせから自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。	
			☆学 切ったり重ねたりして、いろいろな表し方をたのしもう。	☆主 重ねた感じを味わいながら、主体的にいろいろな表し方に取り組もうとしている。	
きらめき劇場	工作	4	知 光と材料の組み合わせ方を工夫しよう。	知 LEDライトとさまざまな材料の組み合わせから、色の鮮やかさや奥行きを理解している。	☆ いろいろな材料を使って光の効果を試しながら自分のイメージをもち、どのように表すか積極的に考えている。
			☆思 光の効果を試しながら、表したいものを考えよう。	☆思 光の効果を試しながら自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。	
			☆学 友達と協力して表すことをたのしもう。	☆主 力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、表現の可能性を見つけていこうとしている。	
時空をこえて	絵	6	知 表したいことが伝わるように、描き方を工夫しよう。	知 絵の具やクレヨンなどを使って想像した場所を描くことによって、バランスや奥行きを理解している。	☆ 行きたい時代や場所を具体的に想像してイメージを豊かに広げながら、これまでの経験をもとに自分のイメージした世界をどのように表していくのか考えている。
			☆思 行きたい場所や時間から表したいことを考えよう。	☆思 行きたい時代や場所の具体的なイメージを想像することから、どのように表すかを考えている。	
			☆学 友達や自分の表現を味わい、たのしもう。	☆主 想像を広げて描くことをたのしんだり、友達や自分の表現のよさを味わったりする活動に主体的に取り組もうとしている。	
みんなのお話始まるよ	絵	6	知 場面の様子が伝わるように形や色を工夫しよう。	知 連続した場面を描くことから、物語を表す形や色、動きやバランスを理解している。	☆ これまでの経験をもとに協力して互いのアイデアを生かしながら友達とお話をつかって絵に表したり、絵を通してお話を伝えたりすることに主体的に取り組もうとしている。
			☆思 お話をつくり、どのように表すか考えよう。	☆思 お話をもとに自分のイメージをもちながら、どのように表すか考えている。	
			☆学 友達と協力してつくり、伝えることをたのしもう。	☆主 互いのアイデアを生かしながら協力してつくり、絵を通してお話を伝えることをたのしもうとしている。	
学校へようこそ	造形遊び	2	知 これまでに使った材料で、つくり方を工夫しよう。	知 これまで使った材料と場所を組み合わせることを通して、造形的な奥行きや色の鮮やかさを理解している。	☆ 材料や場所、空間の特徴とともに、そこに来るときの気持ちを考えることから発想を広げ、積極的に自分が表したいことを考えている。
			☆思 学校の場所を生かして、来る人をたのしませるアイデアを考えよう。	☆思 これまでの経験を生かし、材料や場所に働きかけることから表し方を工夫している。	
			☆学 友達と力を合わせて活動をたのしもう。	☆主 場所の形や特徴をもとに、来る人をどのようにたのしませるか考えている。	
龍を見る	鑑賞	2	☆知 龍や作品について知ろう。	☆知 作品のよさや表し方の違いを見つけることから、動きやバランスを理解している。	☆ 作品のよさや表し方の違いを見つけることから、表されている龍の動きやバランスを理解するとともに、設置場所との関係や表されてきた意味・背景を深く理解している。
			☆思 作品の設置場所やその意味を考えよう。	☆思 作品の特徴からそれが置かれている場所や作品の意味を考えている。	
			☆学 作品のよさを味わおう。	☆主 作品から気づいたことや話し合っ感じたことから作品のよさを主体的に味わおうとしている。	

■第6学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

題材名	内容	時間数	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例
墨から生まれる世界	絵	2	知 墨や紙の特徴を生かして表し方を工夫しよう。	知 墨の濃淡や形の表現から、動きや奥行き、バランスを理解している。 墨や筆、紙の特徴を生かして表し方を工夫している。	☆ かすれやにじみなど墨による表現のたのしさを存分に味わい、さまざまな用具を工夫して適切に扱いながら積極的に新たな表現に取り組もうとしている。
			思 墨の濃さやできた形などから表したいことを考えよう。	思 墨の濃さや筆使いなどをいろいろと試すことから、表したいことを考えている。	
			☆学 墨で描くことをたのしもう。	☆主 墨による表現のたのしさを味わい、主体的に新たな表現に取り組もうとしている。	
ひびき合う形と色を求めて	絵	4	知 スチレンボードの特徴を生かして、表し方を工夫しよう。	知 スチレンボードを使った版表現を通して、形や色の組み合わせとそこから生まれるバランスや色の鮮やかさなどを理解している。 スチレンボードによる版表現の特徴を生かして、型押し、切り離し、重ねなど表し方を工夫している。	☆ スチレンボードだからこそできる表し方を積極的に試すことから発想して自分のイメージを豊かに広げ、どのように表すか考えている。
			☆思 版をつくったり、刷ったりしながら、表したいことを考えよう。	☆思 さまざまな方法を試すことから自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。	
			学 自分や友達の表現のよさや工夫を味わおう。	主 版による表現活動をたのしみ、自分や友達の表現のよさや工夫を味わおうとしている。	
バランス・アンバランス	立体	4	知 材料の特徴を生かして、表し方を工夫しよう。	知 断熱材を材料とした表現を通して、動きやバランスを理解している。 断熱材の特徴を生かし、糸のこぎりや木工やすりなどの用具を活用しながら形を変えたり組み合わせ方を試したり表し方を工夫している。	☆ 断熱材の形や軽さを生かして発想し、いろいろと組み合わせを試しながら表したいもののイメージを豊かに広げ、どのように表すか考えている。
			☆思 材料の特徴から表したいことを考えよう。	☆思 断熱材の形や組み合わせから表したいものをイメージし、どのように表すか考えている。	
			学 削って形を変えることをたのしもう。	主 形を変えたり組み合わせでつくることのたのしさを味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。	
わたしはデザイナー 12さいの力で	工作	6	☆知 材料の使い方やつくり方を工夫しよう。	☆知 板材の構成や仕組みから、バランスや奥行きを理解している。 これまでの経験を生かし、材料の使い方やつくり方を工夫している。	☆ これまでの経験を生かして必要な用具を適切に選ぶとともに安全に注意して巧みに使い、用途に合った材料の使い方やつくり方を工夫している。
			思 使う場面を思い浮かべて入れ物を考えよう。	思 用途をもとにつくりたいものを発想し、どのようにつくるか考えている。	
			学 生活の中で使える入れ物をたのしくつくりよう。	主 生活の中で役立つものをつくることの喜びを味わい、豊かな生活を創造しようとしている。	
夢の新製品	工作	6	知 身近な材料の使い方を工夫しよう。	知 身近な材料を組み合わせることから、動きやバランスを理解している。 つくりたいものに合わせて材料を選んだり組み合わせたりしながら、つくり方を工夫している。	☆ 自分の作品の発想や表し方の工夫を積極的に伝え合うとともに、互いの表現のよさや自分との違いを深く味わおうとしている。
			思 あったらいいなと思う新製品を考えよう。	思 自分の願いから発想し、つくりたいもののイメージをもちながらどのようにつくるか考えている。	
			☆学 互いのアイデアや表し方、面白さを伝えよう。	☆主 互いの表現のよさや工夫を伝え、味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。	